

平成30年度 第3回博物館協議会 抄録（web版）

日 時 平成31年1月24日（木）午後1時30分

場 所 安城市歴史博物館2階講座室

出席委員 稲垣 英夫 副会長

小田 健二 委員

神谷 友和 委員

市川とし子 委員

都築 雅子 委員

欠席委員 中筋 孝 会長

事務局 大見 智 生涯学習部長

鈴木 栄一 文化振興課長

岩崎 正樹 安城市歴史博物館館長

三島 一信 専門主査

石川 貴信 主査

松下 祥己 主事

杉浦由加里 指定管理者

安祥文化のさと地域運営共同体統括マネージャー

山口淳一郎 指定管理者

安祥文化のさと地域運営共同体統括

閉 会 午後3時40分

<市民憲章唱和>

事務局	皆様、こんにちは。本日はお忙しい中、定刻までにお集まりいただきまして、ありがとうございます。 協議会の開催に先立ちまして、安城市民憲章の唱和を行いますので、委員の皆様のご起立をお願いします。 (市民憲章唱和) ありがとうございました。ご着席ください。
-----	--

<開会のことば>

事務局	ただいまから、安城市博物館協議会を開催いたします。
-----	---------------------------

<あいさつ>

事務局	それでは「1 あいさつ」に移ります。本日は中筋会長が欠席のため副会長よりご挨拶をいただきます。副会長、よろしくお願いします。
-----	--

副会長	本日は本年度最後の博物館協議会ですので、よろしくお願いいたします。 す。
-----	---

< 協議事項 >

事務局	それでは「2 協議事項」に移ります。議事の取り回しについては、「安城市歴史博物館の管理及び運営に関する規則」第19条の3に「会長は会務を総理し、会議の議長を務める」となっておりますが、本日は中筋会長が欠席のため第19条の4に「副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。」とありますので、稲垣副会長よろしくお願いいたします。
副会長	それでは協議事項に入ります。「(1) 平成30年度開催済事業報告」について、事務局からの説明をお願いします。

< (1) 平成30年度開催済事業報告 >

事務局	(説明) *指定管理者担当部分は指定管理者が説明
A委員	「幕府崩壊」展ですが、展覧会で紹介された石川部平という人物は里町の近くに住んでいる私でも知らない人物でした。そういう人物にスポットを当てた点は良かったと思われま。す。今後も地元に関連のある人を広めていって欲しい。また、内容は良い展覧会を行っているのもっと上手にピーアールできると良かった。テレビは見る人が限られてしまうが、新聞はそうでもないので新聞に掲載されると効果があると思われるので、どうピーアールすれば人が集まるのかを頑張っていただければ良いのではと思いました。
B委員	アンフォーレ1階のエスカレーター横にテレビ画面がありますので、あのモニターに会期の案内だけでなく展覧会の目玉となるものをアピールすることができれば、それを見た人が「それならば実物はどうなのか」と興味を持っていただけて、集客が上がると思います。 また蒲郡市博物館へ行った時に、蒲郡からも西南戦争へ参加した方の小展示を行っていた。安城市と蒲郡でも連携を取ればよかったと思います。
A委員	城址公園にてスマートフォンでポケモンGOをやっている人を集客できないか。歴史的なことや博物館をピーアールできれば博物館にも足を運んでもらえるのではないかと思います。
C委員	「幕府崩壊」展では部平や柳助を知ってもらうためにも、里町や北部の老人会や東尾の老人会の人たちを無料でご招待するとか、「石川一族」展では「石川」姓の方を半額にできないかとかを試してみたらどう

	だったか。
事務局	「石川一族」展では期間限定だが、「石川」姓の方は割引を行いました。
C委員	老人会を一日ご招待とかを考えても良かったか。また金沢の兼六園は65歳以上が無料なので、採算は取れないかもしれませんが、今後はそのようなことも考えて欲しい。
事務局	考慮します。
副会長	他によろしいですか。無いようですので、次に移ります。「(2)平成30年度下半期事業」について、事務局からの説明をお願いします。

< (2) 平成30年度下半期事業 >

事務局	(説明) *指定管理者担当部分は指定管理者が説明
副会長	事務局の説明が終わりました。質問等がございましたらお願いします。折角なので貴重な意見をいただきたいと思います。
D委員	「江戸の愉しみ」展の一番観てもらいたいところはどこですか。
事務局	相撲の奉納額は普段気軽に見られる場所にはないですし、芝居の襖絵も地域に残ったものという意味や、なかなか派手なものである、そこを観て楽しんで欲しいです。
D委員	展示の目玉的なものはどれなのか。
事務局	いつもこのような質問には窮してしまいましたが、今回の展示では収蔵品展なので「これは」というものがあまりないのが悩みです。
A委員	「江戸の愉しみ」展の観覧者の目標人数はどれくらいで考えていますか。
事務局	これは無料展なので、昨年と同じ様に福よせ雛を観に来た方を取り込むことができれば良いと考えています。福よせ雛との相乗効果を狙っています。
A委員	安城の相撲というので、頭の中には濱碇しかなかったが、あまり出てくる感じでは無いのですね。石造物を紹介すると思っていました。子どもの頃には良く祭礼が行われていた記憶があるので、そこを期待したのですが。
事務局	濱碇については今のところ石造物以外に資料はありません。
B委員	濱碇なら薬屋さんの方が縁があるので、そちらの方に聞いてみたら何かあるかもしれないと思うのですが。

事務局	ハマイカリ旭薬局から薬方面の資料は頂いていますが、あまりお相撲さん関係の資料はありません。
A委員	展示の関わりのある地域の所にピーアール出来たら良いし、何か広がってくると思います。先ほども言った様にピーアール方法を考えていただきたい。
B委員	この企画展の間に、エントランスホールに土俵の大きさのわかるものを作ったらどうか。土俵の大きさを知らない方も多いので、この機会に作ったら良いかと思います。
副会長	今の相撲界につながるものがあれば良いのでは。折角なら皆が来たいと思わせるの形が出来たらと思います。 それでは他によろしいですか。無いようですので、次に移ります。 「（３）平成３１年度事業計画」について事務局からの説明をお願いします。

<（３）平成３１年度事業計画>

事務局	（説明）*指定管理者担当部分は指定管理者が説明
副会長	事務局の説明が終わりました。質問等がございましたらお願いします。
B委員	「火消しまいる」展ですが、歴史博物館にある龍吐水の実体験ができれば良いのではないかと思います。
事務局	収蔵品が現実に使用に耐えうるものであるかは不明。そもそも使用できるものは大切に保管していかななくてはならない事と収蔵品を使用して良いのかという問題もあります。実際に使用できるものが沢山あれば、今回のご意見を参考に、これから考えていきたい。
C委員	ナイトミュージアムは来年度は８月末開催となっていますが、今年度はお盆に開催していたと思われそうですが、お盆に帰省した方が見えるのではないかと思います。
事務局	今年度が２回目でありお盆に行いました。１回目は８月下旬に行っていましたが、お盆の時期より８月末の方が来館者は多く、お盆の集客は人が逆に出て行ってしまうシーズンのため来館者は約半分になりましたので、来年度は元に戻しました。
E委員	小中学校の見学学習において博物館ボランティアの方々の活動は非常に良かったと言えます。ぜひ来年度もお願いしたい。展示解説は小学生でもわかるような平易な言葉で解説するよう引き続きお願いしたい。さとまつりにおける「歴史のひろば」展ですが、実際にどれくらいの教員や小中学生が見に来ているのか不明ですが、この様な機会を

	設けてくれれば歴史に興味を持ち歴史博物館に対する垣根を低くするのではと思います。また折角、選考で選ばれた作品を多くの小中学生に見てもらいたいという気持ちがありますので、直ぐに案は出てこないのですが、皆さんにいい案があれば聞かせて欲しいです。
事務局	歴史のひろばは文化財係と相談して少しでも良い方向にもっていったらと思います。
部長	歴史のひろば展は学校において「いつから始まる」「誰々くんの作品が出ている」と宣伝していただいて、益々多くの方が見に来てもらえるようにしていただきたいと思います。
B委員	安祥文化のさとまつりは、来年度は10月5日の一日だけになっているのですが、今年度は台風で一日だけになりましたが、今までは二日間開かれていて集客も多かったように思われます。これはどのような理由からなのでしょう。
事務局	さとまつりの規模が大きくなりすぎて、非常に負担が多いことが挙げられます。そのウェイトを特別展なり企画展に向けていくことが重要だと思われるので、来年度は一日にしてみました。
B委員	上半期だけ展覧会があり、下半期の半年間は休館なので来年度は逆に皆さんのエネルギーを向けてもらうというか、全力投球が可能なのではないかと思います。
事務局	10月6日は町内運動会の予備日に当たることもあり、もし運動会が本番の日が中止となり流れて予備日開催となった時は駐車場の確保が困難になる可能性が大きい。
B委員	さとまつりを一日で終了させると、歴史のひろば展の表彰をはじめ土曜日の一日に集約することとなるが、10月5日は安城市の選手権大会が行われるので表彰式に子どもたちが来られなくなってしまいます。
事務局	9月下旬から10月上旬には、南部小学校を利用する団体が目白押しになっているのが現状です。まだ、先のことなので出来る限り調整はしてみたいと思います。
A委員	来年度企画展の「火消」は「し」の送り仮名が入るのか、入らないのかいかがでしょうか。もし「し」が入るならば印刷物作成時に気を付けてください。
B委員	火消しまいの戦時中のコーナーにおける展示イメージはどのようなものか具体的に教えてください。
事務局	戦時中の防空演習の写真等や南明治の防空演習資料を展示します。

B委員	金属回収や半鐘、火の見櫓の供出もしているので、もし戦中を取り上げるならば火の見櫓を丸太で組んで作ったことも紹介して欲しいし、ポンプ車なども展示するのですか。
事務局	各町内で買ったポンプ等も紹介します。
B委員	「1964」展はオリンピックを取り上げるならば、里町に実際に聖火リレーの聖火ランナーとして国道一号線を走った人がいて、聖火のトーチも持っていたので、話を聞くと良いと思われます。
C委員	当時、安城市において修学旅行でオリンピックに言った学校はあるのでしょうか。
事務局	安城市では無いのが実情です。
B委員	エントランスホールの天井改修の時に音響効果を出せるように改修できるのでしょうか。エントランスで催し物を行う時に音が聞きづらいと思いますので確認したいのですが。また松平シンポジウムの第10回記念イベントを文化センターで行うのは可能でしょうか。もう一つ挙げるとすると刈谷市の歴史資料館が3月に開館しますが、常設展示は無料になっています。安城市も常設展示の無料化を検討できないでしょうか。
副会長	多くの意見をいただきましたが、この様な意見もあるということを経理事務局の方々は受け取ってください。他によろしいですか。無いようですので、これをもって協議事項を終了いたします。ありがとうございました。

<その他>

事務局	「3 その他」に移ります。事務局から説明をいたします。
事務局	(説明)
C委員	9月末までの予定表はいただきましたが、10月以降はどのような予定なのでしょうか。
事務局	2020年度の展示に向けて半年間の休館時期を活かすように、調査や展覧会構想を出す準備期間としたいと思っています。
A委員	博物館協議会は来年度も3回行われるのでしょうか。
事務局	来年度も3回行う予定です。

<閉会のことば>

事務局	以上を持ちまして全ての予定が終了しました。最後に委員の皆様から、何かございますでしょうか。 無いようですので、閉会のことばを生涯学習部長から申し上げます。
-----	--

部長	長時間にわたり活発なご議論・ご意見をたまわりまして誠にありがとうございます。指定管理者制度が導入されてから三年目が終わり、引き続き現指定管理者が次の五年間も担当いたします。昨年度は広重展が一万を超える入館者があり、今年度の辻村寿三郎展も一万を超えるなど観客動員にも目を見張るご活躍がありました。ミュージアムショップの拡充もしていただいて、展覧会を観たお客様に買うという楽しみも満足させることができたと思います。それらの事等もあり4月から安祥文化のさと地域運営共同体・エリアワンが指定管理者となりましたので、今後とも市とエリアワンが協力してより良い博物館を作り上げたいと思っておりますので、その為には皆様からの活発なご意見・ご議論をいただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。
----	--